

第24期東京教師養成塾 入塾者選抜等実施要綱

令和8年3月

 東京都教育委員会

第24期東京教師養成塾入塾者選抜等実施要綱

第1 募集人員

150人以内

(コース内訳)

(1) 小学校コース (小学校全科) 130人以内

(2) 特別支援学校コース 小学部・中学部・高等部 20人以内

※ 中学部及び高等部の教科は、国語、社会、数学、理科、英語及び保健体育とし、各教科の合格者数は若干名とする。

※ 特別支援学校コースの特別教育実習は、障害種別の指定はできない。

第2 対象者

次の(1)から(3)までの全てを満たす者

(1) 昭和63年4月2日以降に出生した者

(2) 小学校教諭一種若しくは二種免許状課程又は特別支援学校教諭一種若しくは二種免許状課程認定大学(大学院を含む。)のうち、東京都教育委員会と連携する大学(大学院を含む。)に在籍中の者で令和10年3月に卒業又は修了見込みの者

(3) 「第3 推薦基準」に基づき学長が推薦する者

第3 推薦基準

東京都公立小学校又は都立特別支援学校の教員になることを強く希望する者で、次の(1)から(5)までの全てを満たす者

(1) 児童・生徒に深い思いやりをもって接するとともに子供たちに対する指導に労を惜しまず取り組み、自らの指導力を常に向上しようとする意欲を持ち合わせている者

(2) 心身ともに健康で、学業の成績及び人間性が高く評価できる者

(3) 次表に掲げる志望コースに対応した免許状を取得済みの者又は令和10年4月1日までに取得する見込みの者

志望コース			取得済み又は取得できる見込みの免許状
小学校コース			小学校教諭一種又は二種免許状
特別支援学校コース	ア	小学部	特別支援学校教諭一種又は二種免許状及び小学校教諭普通免許状
	イ	中学部 高等部	国語 社会 数学 理科 英語 保健体育 特別支援学校教諭一種又は二種免許状及び中学校教諭普通免許状又は高等学校教諭普通免許状

(4) 東京教師養成塾(以下「養成塾」という。)の特別教育実習及び教科等指導力養成講座等の全てに参加可能な者

(5) 入塾を確約できる者

第4 推薦者数

各大学の推薦者数に制限は設けない。

第5 出願

(1) 推薦

学長は、「第3 推薦基準」に基づき学内選抜を実施し、被推薦者を決定するものとする。

(2) 出願書類等

ア 第24期東京教師養成塾入塾志願票（参考様式1）（以下「入塾志願票」という。）

(ア) 志願者は、インターネットを活用したシステム（以下「システム」という。）を用いて、必要事項を入力の上、写真をアップロードし、在籍中の大学（以下「大学」という。）に提出する。特別支援学校コースに出願する者は、「小学部」又は「中学部・高等部」のいずれかを選択することとし、「中学部・高等部」を選択した者は、国語、社会、数学、理科、英語、保健体育の中から志望する教科を一つ選び入力する。

(イ) 東京都公立学校教員採用候補者選考の大学3年生前倒し選考（以下「前倒し選考」という。）と養成塾とを併願する者（以下「併願者」という。）は「併願」を選択し、前倒し選考の申込み時に発行されたマイページのID（例：T07000001）を入力する。

※ 前倒し選考と養成塾とを併願する場合は、前倒し選考の出願を令和8年5月7日（木）までに、入塾志願票の志願区分欄の校種・教科と同一の校種・教科（小学校全科の場合、英語コースは不可とする。）で別途、行う必要がある。出願を行わなかった場合は、併願の扱いにならないので留意する。

(ウ) 学長は、入塾志願票の記載内容を確認し、大学名及び学長名を入力する。

イ 面接票（参考様式2）

志願者は、必要事項を入力の上、写真をアップロードし、大学に提出する。

ウ 推薦書（参考様式3）

学長が作成するものとし、具体的な推薦理由並びに大学名及び学長名を入力する。

エ 成績証明書（大学所定の様式）

学長は、令和7年度後期末までの成績証明書をアップロードする。

(3) 出願方法

ア 提出期限

令和8年6月12日（金）

イ 提出方法

大学はシステムを用いてデータを提出する。

なお、データに不備があった場合、差し戻される場合があるので、大学及び志願者は修正に備える。

(4) 受験票のダウンロード

養成塾事務局が出願書類を確認後、志願者及び大学は受験票（参考様式4）のダウンロードが可能となる。志願者は、あらかじめ受験票を印刷し、選抜日当日、持参する。

なお、併願者は、別途送付される前倒し選考用の受験票と養成塾の受験票の両方を選抜日当日に持参する。

第6 選抜

(1) 選抜内容

志願者全員に、専門教養、論文及び個別面接による選抜を実施する。

ア 専門教養（60分間）

主として多肢選択による客観式の検査方式、マークシート方式とする。

<小学校コース>

小学校の教員として各教科（科目等）の授業等を行う上で必要な専門的教養に関する問題を出題する。

<特別支援学校コース>

特別支援学校の教員として授業等を行う上で必要な教科等に関する分野及び特別支援教育の専門に関する分野の問題を出題する。

イ 論文（70分間）

1,050字（35字30行）以内で教育に関する問題を出題する。

(2) 選抜日時等

ア 専門教養及び論文 令和8年7月5日（日）

会場名及び集合時刻等は受験票（参考様式4-1）により通知する。

イ 個別面接 令和8年7月26日（日）

会場は、東京都教職員研修センターとし、集合時刻等は、受験票（参考様式4-2）により通知する。

(3) その他

自然災害等緊急事態が発生した場合には、システムを通して受験者及び大学に対して、今後の日程等について連絡する。

第7 結果の通知

選抜結果は、令和8年8月20日（木）に学長及び受験者宛てにシステムを通して通知する。

なお、東京都教職員研修センターから第24期東京教師養成塾入塾者選抜合格通知書（参考様式5）の送付は行わないので、必要な場合は、各大学においてシステムを通してダウンロードする。

第8 入塾手続

(1) 選抜の合格者（以下「合格者」という。）は、システムを用いて第24期東京教師養成塾特別教育実習希望調査票（参考様式6）を大学に提出する。また、入塾届（参考様式7）をダウンロードし、必要事項を記入の上、大学に提出する。

大学は、令和8年8月31日（月）までに合格者全員の入塾関係書類（参考様式6及び7）を提出する。

なお、同日までに入塾届の提出がなされなかった場合は、入塾の意思がないものとみなす。

(2) 注意事項

ア 合格者は、真にやむを得ない事由により入塾を辞退する場合には、大学を通じて入塾辞退願（参考様式8）を提出する。

イ 養成塾で実施する「特別教育実習」を教員免許状取得のための教育実習とする場合で、既に東京都教育庁人事部に「東京都公立学校教育実習」の申請を行っているときは、必要に応じて大学が「東京都公立学校教育実習」の辞退手続を行う。

第9 受講料等

(1) 受講料は、「東京教師養成塾受講料徴収要綱」により徴収するが、養成塾を修了し、令和9年度東京都公立学校教員採用候補者選考（10年度採用）で東京教師養成塾生（以下「塾生」という。）を対象とした特別選考を受験し、東京都公立学校の正規教員として採用された者は、当該受講料を免除する。

ただし、特別選考で不合格となった者は、直ちに受講料を徴収する。

なお、特別選考の結果、期限付任用教員採用候補者名簿に登載された者は、養成塾を修了し、修了の翌年度に実施する期限付名簿登載者を対象とする特例選考に合格し、東京都公立学校の正規教員として採用された場合に限り当該受講料を免除する。

【参考】令和7年度の受講料：年額187,000円

(2) 通塾に要する交通費や本人が使用する教材費等の諸経費は、全て自己負担とする。

第10 退塾勧告

入塾後、次の例示にあるような教員としての資質・能力に疑念を抱かざるを得ないような事態が生じた場合には、塾の理念に照らし退塾勧告を行う。

(1) 教員としての資質・能力を著しく欠くなど、塾生としてふさわしくないと判断された場合

(2) 教員としての職に就くことを鑑み、塾生としてふさわしくない言動・行為を行った場合

- (3) 教科等指導力養成講座や特別教育実習における遅刻、私事欠席、授業の不実施等が複数回あった場合
- (4) 報告書等の提出が複数回において期限に遅れた場合、また、盗用などの不正行為があった場合
- (5) 前期の特別教育実習の評価が、一定の基準に満たない場合
- (6) 未修了となることが見込まれる場合

第11 修了判定

修了判定は、養成塾における特別教育実習や教科等指導力養成講座等の全てに参加した者を対象に、別に定める修了判定基準に基づき行う。

ただし、修了判定を行った後に、次のことが生じた場合には、修了の判定を取り消す。

- (1) 塾生としてふさわしくない行為が明らかとなった場合
- (2) 令和10年3月までに大学を卒業できないことが明らかとなった場合
- (3) 令和10年4月1日までに「第3 推薦基準」(3)の表に掲げるコースに対応した免許状を取得できないことが明らかとなった場合

第12 その他

出願書類に記載された事項のうち、教師養成指定校（塾生が特別教育実習を行う学校をいう。）の配置を決定するために必要となる事項については、養成塾と連携する区市町村教育委員会、特別支援学校及び東京都学校経営支援センターに情報を提供する場合がある。

参 考 様 式

※ 出願は、本冊子2ページの第5(2)に記載しているとおり、インターネットを介したシステムによりお申し込みいただきます。このページ以降に掲載している参考様式は、志願者等がシステムに入力していただく事項を参考に記したものであり、実際に入力するフォーマットとは異なる場合があります。

【参考様式一覧】

参 考 様 式 番 号	名 称	作 成 者
参 考 様 式 1	入 塾 志 願 票	志 願 者 ・ 学 長
参 考 様 式 2	面 接 票	志 願 者
参 考 様 式 3	推 薦 書	学 長
参 考 様 式 4-1 4-2	受 験 票	東 京 都 教 育 委 員 会
参 考 様 式 5	合 格 通 知 書	東 京 都 教 育 委 員 会
参 考 様 式 6	特 別 教 育 実 習 希 望 調 査 票	合 格 者
参 考 様 式 7	入 塾 届	合 格 者 ・ 学 長
参 考 様 式 8	入 塾 辞 退 願	合 格 者 ・ 学 長

(参考様式1)

第24期東京教師養成塾入塾志願票

												写真貼付欄		
受験番号	※										志願区分	1 小学校コース		
												2 特別支援学校コース	(1) 小学部	
													(2) 中学部・高等部 (教科:)	
												年 月 撮影		
右記以外の教員免許状						特別支援学校教員免許状								
種類		教科		取得状況		種類		取得状況						
小学校		全科		1 取得見込	2 取得	視覚障害者に関する領域		1 取得見込	2 取得					
				1 取得見込	2 取得	聴覚障害者に関する領域		1 取得見込	2 取得					
				1 取得見込	2 取得	知的障害者に関する領域		1 取得見込	2 取得					
				1 取得見込	2 取得	肢体不自由者に関する領域		1 取得見込	2 取得					
				1 取得見込	2 取得	病弱者に関する領域		1 取得見込	2 取得					
フリガナ												生年月日		
氏名	(氏)					(名)					年	月	日	
	(満 歳) [令和9年3月31日現在]													
現住所	〒													
電話番号	自宅					緊急連絡先	氏名			続柄				
	携帯						電話							
大学名						(学部・学科・専攻)								
卒業区分	卒業見込み			修了見込み										
学校種別	大学	大学院												
「令和8年度東京都公立学校教員採用候補者選考(9年度採用)の大学3年生前倒し選考」と併願する場合は、右欄に○印を付してください。														
大学3年生前倒し選考の申込み時に発行されたマイページのIDを記入してください。														

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

大学名 _____

学長名 _____

(公印不要)

※ 受験番号欄は記入しないでください。

(参考様式2)

面接票

東京都教育委員会

受験番号		フリガナ		写真貼付欄				
※	氏名		年 月 日 (満 歳) [令和9年3月31日現在]					
	生年月日							
最終学歴	大学卒業見込み・大学院修了見込み							
志望コース	1 小学校コース 2 特別支援学校コース (1) 小学部 (2) 中学部・高等部(教科:)							
東京都の教員を希望する理由			東京教師養成塾を志願する理由					
						年 月 撮影		
						外国語の習得状況	パソコンの習得状況	
						特技・資格・賞等		
学校教育で活かしたい得意とする領域や分野		奉仕活動などの体験		文化・スポーツ活動等				
得意とする教科の領域や分野	部活動指導等、その他の領域や分野			部活動等の所属	活動内容・大会の成績等			
				高等学校				
				大学等				

※受験番号欄は記入しないでください。

(参考様式3)

受験番号	※
------	---

推 薦 書

年 月 日

東京都教育委員会 御中

大 学 名

大学

学 長 名

(公印不要)

第24期東京教師養成塾入塾者選抜等実施要綱に基づき、下記の者を推薦します。

記

フリガナ			生 年 月 日
氏 名			年 月 日生
			(満 歳) [令和9年3月31日現在]
志願コース	1 小学校コース	2 特別支援学校コース	(1) 小学部
			(2) 中学部・高等部(教科:)

学業に関する事項
学業以外の活動状況(奉仕活動等に関する事項)
小学校又は特別支援学校の教員としての適性に関する事項
その他参考となる事項

※受験番号欄は記入しないでください。

第 24 期東京教師養成塾入塾者選抜受験票

受験番号	※				
フリガナ					
氏名					
<p>1 個別面接</p> <p>実施日 令和8年 7月26日(日)</p> <p>会場 東京都教職員研修センター 東京都文京区本郷1-3-3</p> <p>集合時刻 *時*分(*時*分から受付開始)</p> <p>当日の流れ</p> <table border="1"> <tr> <td>集合・ 説明</td> <td>個別 面接*</td> <td>個別 面接*</td> </tr> </table> <p>※ あなたは個別面接*又は*の予定です。</p> <p>2 持参するもの 受験票、筆記用具</p> <p>3 その他</p> <p>ア 車・バイク・自転車等での来場はできません。</p> <p>イ スマートフォン、タブレット等の通信機器は、試験中は使用することができません。スマートウォッチ等時計機能以外の機能を有する時計は持込みを禁止します。</p> <p>ウ 各会場に時計が設置されていない場合があります。必要に応じて腕時計を準備してください。(腕時計は、「イ」に準じたものとします。)</p> <p>エ 受験票は、入塾手続の際に必要な場合があります。入塾者選抜終了後も大切に保管してください。</p> <p>オ 待機できるスペースには限りがあります。受付開始時刻以降に来てください。</p> <p>カ 試験終了まで会場外に出ることはできません。</p> <p>キ 集合時刻に遅刻した場合には、受験できないことがあります。 選抜当日の欠席及び遅刻の際は、次の担当まで連絡をしてください。 【東京都教職員研修センター 東京教師養成塾担当】 03-5802-0318</p> <p>ク 自然災害等による変更については、システムを通してお知らせします。</p> <p>4 合格発表 選抜結果は、令和8年8月20日(木)にシステムを通して通知します。</p>			集合・ 説明	個別 面接*	個別 面接*
集合・ 説明	個別 面接*	個別 面接*			

(参考様式5)

受験番号

第 24 期東京教師養成塾入塾者選抜合格通知書

大 学 名

氏 名

入塾コース

あなたは、第 24 期東京教師養成塾入塾者選抜において合格し、入塾許可予定者となりましたので通知します。

ついては、令和8年8月 31 日(月)までに第 24 期東京教師養成塾特別教育実習希望調査票(様式6)及び東京教師養成塾入塾届(様式7)を提出してください。

令和 8 年 8 月 20 日

東京都教育委員会

(注意)

上記期限までに入塾届を提出しない場合は、入塾の意思がないものとみなします。

(参考様式6)

第24期東京教師養成塾 特別教育実習希望調査票

受験番号			1 小学校コース				
			2 特別支援学校コース	(1)小学部 (2)中学部・高等部(教科:)			
大学名			(学部・学科・専攻)				
フリガナ			PCで表示されにくい文字がある場合は、記入してください	性別			
氏名	(氏)	(名)					
入塾後	現住所	〒					
	転居後の住所			転居予定日 年 月			
	電話番号	日常連絡が 取れる連絡先		緊急連絡先 (続柄)			
	メールアドレス	電子データを 受信することの できるアドレス (5MB程度)					
	自宅最寄駅			最寄駅までの交通手段	徒歩・バス・自転車		
				最寄駅までの所要時間	分		
	所持する定期券と 利用区間	定期券	()線	()線	()線		
		(鉄道・バス・なし)	駅～ 駅	駅～ 駅	駅～ 駅		
	特別教育実習を 希望する地区 又は沿線等※	第1希望		第2希望		第3希望	
		地区(区市)・沿線等		地区(区市)・沿線等		地区(区市)・沿線等	
※希望する地区又は沿線等の欄は、必要があれば第3希望まで記入してください。なお、必ず希望に沿えるものではありません。							
都内公立小学校を卒業した方のみ、その学校名を記入してください。	立	小学校					
家族等が都内公立学校に在職又は在学若しくは令和9年4月1日以降5年以内に入学する見込みがある方のみ、その学校名を記入してください。	立	学校 (在職・在籍・入学予定)					
	立	学校 (在職・在籍・入学予定)					
	立	学校 (在職・在籍・入学予定)					

※ 特別支援学校コースの特別教育実習は、障害種別の指定はできません。

入 塾 届

東京都教育委員会 御中

このたび、私は第24期東京教師養成塾入塾者選抜の合格通知を受けました。
ついては、東京教師養成塾の理念を踏まえ、塾生としての責任を果たすことを約束
します。

なお、特別教育実習の評価が一定の基準に満たない場合など、東京教師養成塾の理念
に照らし、塾生としての適格性に欠けると判断された場合には、塾生の資格取り消しや
東京教師養成塾未修了となり、受講料の支払いを求められても異議はありません。

年 月 日

受験番号

大学名

氏 名 (本人自署)

以上、相違ないことを認めます。

年 月 日

大学 学長名

(公印不要)

(参考様式8)

入塾辞退願

東京都教育委員会 御中

このたび、私は、第24期東京教師養成塾入塾者選抜の合格通知を受けましたが、以下の理由により入塾を辞退したくお願ひします。

辞退理由

年 月 日

志願者 住所 _____

氏名(本人自署) _____

学長の所見

年 月 日

大学名

大学

学長名

(公印不要)

【入塾後の予定】

入塾式・オリエンテーション	令和8年11月1日（日）全日
第1回教科等指導力養成講座	令和8年11月15日（日）全日
第2回教科等指導力養成講座	令和8年12月6日（日）全日
第3回教科等指導力養成講座	令和8年12月20日（日）全日
第4回教科等指導力養成講座	令和9年1月24日（日）全日
第5回教科等指導力養成講座	令和9年2月21日（月）全日
第6回教科等指導力養成講座	令和9年3月12日（金）全日
第7回以降は入塾後に連絡	

修了式

令和9年10月（予定）

第24期東京教師養成塾入塾者選抜等実施要綱

令和8年3月発行

〒113-0033

東京都文京区本郷一丁目3番3号

東京都教職員研修センター 研修部教育開発課

人材育成担当東京教師養成塾ライン

電話 03-5802-0318（直通）